



里親シンポジウム

～「家族」をつくる～

「里親」について最近メディアで取り上げられる機会が増えてきていますが、制度について知らなかった、また自分の身近な問題として考えにくいという声を耳にします。

様々な事情で親と生活できない子どもたちを家庭に迎え入れ養育する「里親」を、三重県でも多くの子どもたちが必要としていますが、実際に里親の数はまだ十分ではありません。

このシンポジウムを通して多くの方に里親を知って頂き、子どもの育つ環境づくりが一步でも進めばと願っております。

平成 27 年

◇ 日時 10月3日(土) 13:30～16:30 (受付開始13:00)

◇ 会場 三重県人権センター 多目的ホール

(津市一身田大古曾 693 番地 1 ☎.059-233-5501)

◇ 定員 300人 (先着順) 申し込み〆切 9月18日(金)

◇ 参加費 無料 ◇託児有り 無料 要予約 申し込み〆切 9月18日(金)

◇要約筆記・手話通訳有り 要予約 申し込み〆切 9月9日(水)

◇ 内容

13:30～13:50

あいさつ、三重県の里親関連事業について

13:50～15:05

講演 「里親は、困っている子どもを応援するもうひとつの家族」

講師 フリーライター村田和木さん

15:05～15:20

(休憩)

15:20～16:30

パネルディスカッション

パネリスト 里親、里親支援専門相談員等

コーディネーター 村田和木さん

◇主催 三重県

◇実施・問い合わせ・申し込み先

(特)三重県子どもNPOサポートセンター

〒514-0125 津市大里窪田町 2709-1

TEL.059-232-0270 FAX.059-232-0271

E-mail:mie-kodomo-npo@za.ztv.ne.jp

※申し込み方法は、郵送・電話・FAX・E-mail

いずれも可。下記内容をご連絡下さい。

【村田和木さんプロフィール】

1956年福島県いわき市生まれ。宇都宮大学農学部農芸化学科卒業。『暮しの手帖』『東京人』の編集者を経て1998年からライターを専業とする。2003年『中央公論』からの依頼をきっかけに里親家庭の取材を始める。2005年『「家族」をつくるー養育里親という生き方』(中公新書ラクレ199)を出版。2004年春から、都内の児童養護施設で週に1度の生活ボランティアを始め、現在も継続中。2013年から日本ファミリーホーム協議会監事。



***** 里親シンポジウム 参加申し込み *****

| | |
|--------------|--|
| お名前 | |
| ご連絡先 | 〒 住所 電話番号 |
| 託児の利用 | 子どもの名前() 年齢(才 ヶ月) ※申し込み〆切 9月18日(金) |
| 要約筆記・手話通訳の利用 | 要約筆記を希望する() 手話通訳を希望する() ※申し込み〆切 9月9日(水) |

※ご記入いただいた個人情報、本事業に関する連絡以外に使用しません。
※本申し込み受理の連絡は行いません。当日会場へお越し下さい。

里親は子どもの育ちの応援団

～ あなたの家庭を 子どもたちのすこやかな育ちの場に ～

三重県内には、親の病気や事故、
養育困難などの様々な理由により
保護者と一緒に暮らすことができない
子どもたちが約500人います。

そんな子どもたちを、家庭へ迎え入れ
あたたかい愛情をもって、育てていただ
ける「里親」を募集しています。

あなたも里親になりませんか？



保護者と一緒に暮らすことができない子どもたちの多くは、それまで住んでいた地域を離れ、里親家庭または児童養護施設などで生活しています。しかし、地域（校区）に里親がいることで、転園・転校などをすることなく、住み慣れた地域で生活を続けることができるようになります。

このため、三重県では“1中学校区1養育里親”を目標に、里親制度の普及啓発、里親の新規開拓等に取り組んでいます。

「里親は子どもの育ちの応援団です。Let's 里親！」

*各地域にて里親説明会を開催します。里親制度に関心のある方は、是非ご参加ください。

（会場・日時については三重県児童相談センターのHPをご覧ください。）

三重県児童相談センター

検索

*里親説明会の他にも地域の自治会・団体などへ出前講座でお伺いします。里親制度について詳しくお知りになりたい方は、グループ単位でお申込みください。

《里親説明会・出前講座に関するお問い合わせ先》

三重県児童相談センター 家庭児童支援室 TEL：059-231-5669